

# 百万件くらいのデータの扱い方

Masafumi Yokoyama

### Rabbitについて

- ✓ プレゼンテーションツール
- ✓ 実装: Ruby/GTK+®
- ✓ 動作: UNIX/Win/Mac
- ✓ 文章とデザインの分離
  - ✓ バージョン管理しやすい

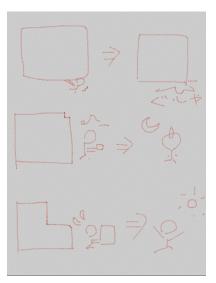
百万件くらいのデータの扱い方 Powered by Rabbit 2.0.7

### 本日のテーマ

- ✓ 件数が多いデータの扱い方
  - ✓ データ移行
  - ✓ ログフォーマット変換

# キーワードは『荷物運び』





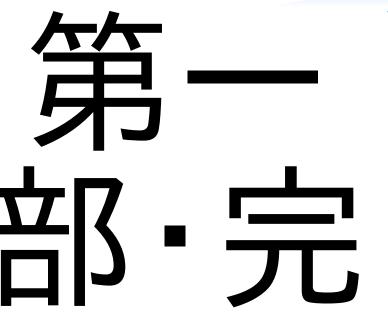
# 一度に運ぶ量

✓ 大量 ✓ 持てない ✓ 少量 ✓ 夜になっても終わらない 適量 ✓ 明るいうちに終わる

百万件くらいのデータの扱い方

# まとめ

- ✓ 件数が多いデータは、適量に分けて処理する
  - ✓ 適量を見極めたら勝ち



# 目次

- ✓ 第一部 考え方
- ✓ 第二部 具体例
  - ✓ UNIXシェル



# 目次

- ✓ 第一部 考え方
- ✓ 第二部 具体例
  - ✓ UNIXシェル

### UNIXシェル

- ✓ UNIXのコマンドプロンプト
- ✓ コマンドプロンプトよりも高機能

# 問題

- ✓ 大量ファイルの削除
  - ✓ ディレクトリ内の.gomiファイルを全て削 除したい
  - ✓ 数千~数万ファイル

# 事前準備

- ✓ 名前が長いファイルを大量生成
  - ✓ ファイル名: 210バイト
  - ✓ ファイル数: 10,000

```
% cd /tmp ; mkdir gomi ; cd gomi
% ruby -e '0.upto((10 ** 4) - 1) {|i| `touch #{"gomi" * 50}_#{"%04d" % i}.gomi` }'
% (cd .. ; tar xzf gomi.tar.gz gomi)
```



# (1) 普通に削除

```
1
```

```
% ls | wc -l #ファイル数を数える
10000
```

```
% rm *.gomi
zsh: 引数リストが長すぎます: rm
```

% ls | wc -l 10000

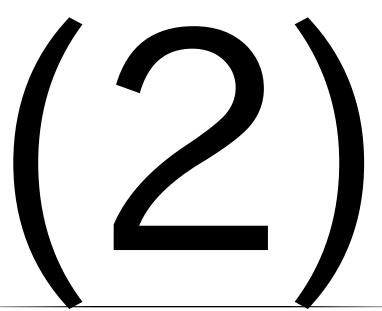


### 原因









# (2) 1ファイルずつ削除

```
1
```

```
rm gomi...gomi 0000.gomi
rm gomi...gomi 0001.gomi
rm gomi...gomi 0002.gomi
rm gomi...gomi_0003.gomi
rm gomi...gomi 0004.gomi
rm gomi...gomi 0005.gomi
rm gomi...gomi 0006.gomi
rm gomi...gomi 0007.gomi
rm gomi...gomi 0008.gomi
rm gomi...gomi 0009.gomi
rm gomi...gomi 0010.gomi
rm gomi...gomi 0011.gomi
rm gomi...gomi_0012.gomi
rm gomi...gomi 0013.gomi
rm gomi...gomi 0014.gomi
rm gomi...gomi 0015.gomi
rm gomi...gomi 0016.gomi
rm gomi...gomi 0017.gomi
rm gomi...gomi 0018.gomi
rm gomi...gomi 0019.gomi
rm gomi...gomi 0020
```

百万件くらいのデータの扱い方 Powered by Rabbit 2.0.7



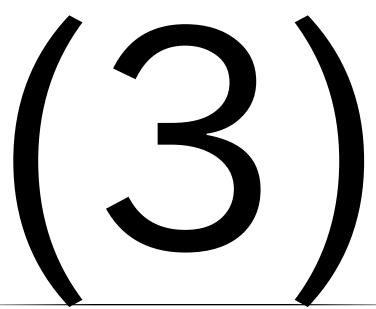


# tea break









# (3) 適量ずつ削除



```
% ls | wc -l
   10000
% rm *0. gomi
% rm *1. gomi
% rm *2. gomi
% rm *3. gomi
% rm *4. gomi
% rm *5. gomi
% rm *6. gomi
% rm *7. gomi
% rm *8. gomi
% rm *9. gomi
% rm *9. gomi
% ls | wc -l
  0
```

# (3) 適量ずつ削除

```
1
```

```
% find . -name "*.gomi" | wc -l
10000
% find . -name "*.gomi" | xargs rm
% find . -name "*.gomi" | wc -l
0
```



# 落とし穴

✓ 以下のやり方だと、rmコマンドが一 万回呼ばれる

```
% find . -name "*.gomi" | xargs -i rm '{}'
% find . -name "*.gomi" -exec rm '{}' \( \);
```

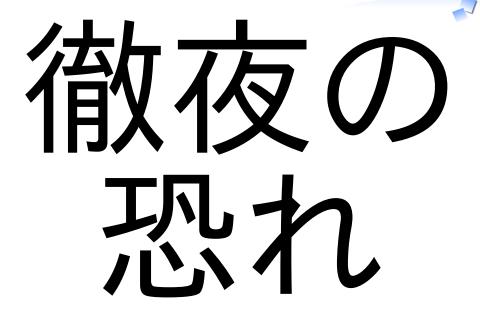
# 遅い

✓ コマンドを呼ぶ回数が多いと遅くなる

```
% find . -name "*.gomi" | xargs rm
#=> 0.147秒

% find . -name "*.gomi" | xargs -i rm '{}'
#=> 14.120秒

% find . -name "*.gomi" -exec rm '{}' \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \(
```



# 適量ずつ

✓ 大量 ✓ 持てない ✓ 少量 ✓ 夜になっても終わらない 適量 ✓ 明るいうちに終わる

### おわりに

- ✓ DBMSのトランザクション処理
  - ✓ DB2では、100件くらいずつコミットするといい感じ
  - ✓ IMPORTのcommitcountオプション
- ✓ プロセス数とスレッド数
  - ✓ CPUやメモリが100%に張り付かない 程度に
  - ✓ 確認にはnmonが便利